

# 指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名:環境生活部

## 1 指定管理者の概要等

施設の名称および所在	三重県総合文化センター（津市一身田上津部田 1234 番地）
指定管理者の名称等	公益財団法人三重県文化振興事業団 理事長 雲井 敬 （津市一身田上津部田 1234 番地）
指定の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
指定管理者が行う管理業務の内容	1 三重県総合文化センターの管理運営および施設貸出サービス 2 文化会館が提供する各種サービス（音楽・演劇等公演の提供、文化芸術に関する人材育成研修等） 3 生涯学習センターが提供する各種サービス（生涯学習社会づくりに資する情報提供、講座・研修、視聴覚教材・機材の貸出等） 4 男女共同参画センターが提供する各種サービス（男女共同参画社会づくりに資する情報提供、研修、相談、調査研究等） 5 三重県総合文化センター P R 事業等 6 三重県立図書館の施設および設備の維持管理や広報等（一部）に関する業務（平成 30 年度および令和元年度）

## 2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H27	A		職員による小破修繕の迅速な対応や照明・空調の管理徹底等省エネ取組の実施、定期的な防災訓練・避難誘導訓練の実施、施設案内表示の継続的な改善など適切な施設管理を行っている。 無線 LAN 利用エリアの拡充、東紀州地域からのバスツアーの実施、県産品の販売など直営ショップの魅力的な商品展開、情報誌「M ニュース」のリニューアルやホームページ、SNS を活用した情報発信などにより、新規顧客の開拓を図っている。 また、平成 30 年度から指定管理業務として加わった図書館の施設等の維持管理を行うほか、文化交流ゾーンの構成施設の一つとして、県立文化施設との連携取組の推進なども積極的に行っている。
H28	A		
H29	A		
H30	A		
R 元	A		

## 3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H27	A		施設・チケットのインターネット予約システムの運用や利用料金のキャッシュレス決済の導入などによる利用しやすい施設づくりを行っているほか、新規顧客開拓のための DM 送付や次回利用案内の送付、おまかせサービスの充実など、きめ細かなサービスを行っている。 また、低利用率施設の利用率改善対策や利用者ニーズをふまえた新たな貸出施設の提案など、利用者サービスの向上や利便性の向上が常に意識されており、施設利用率・施設利用者満足度とも高い水準を維持している。
H28	A		
H29	A		
H30	A		
R 元	A		

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	4,200,078,359	事業費	1,120,443,500
利用料金収入	804,130,002	管理費	4,513,697,045
その他の収入	890,190,998	その他の支出	0
合計 (a)	5,894,399,359	合計 (b)	5,634,140,545
収支差額 (a)-(b)	260,258,814		

参考

利用料金減免額	-
---------	---

5 成果目標およびその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標およびその実績						
			成果目標項目	目標値 (R元)	H27 実績値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	R元 実績値
H27	A		来館者数(県立図書館来館者を除く。)	718,000人	743,575人	785,149人	779,423人	785,309人	690,604人
			来館者アンケート満足度(4段階評価で3以上)	88.0%	94.3%	92.3%	93.7%	95.8%	94.5%
			施設利用率	79.8%	80.2%	80.9%	82.5%	81.7%	77.8%
H28	A		施設貸出サービス利用満足度(4段階評価で4以上)	83.0%	85.8%	82.6%	87.1%	85.8%	89.0%
			文化会館事業参加者満足度(5段階評価で4以上)	95.0%	95.6%	96.4%	96.7%	96.8%	95.5%
			文化事業公演事業入場率	82.0%	82.0%	78.1%	82.9%	78.0%	84.2%
H29	A		文化会館鑑賞型事業公演収支比率	92.0%	104.3%	91.7%	93.6%	87.8%	106.0%
			生涯学習センター事業参加者満足度(4段階評価で4以上)	77.0%	82.6%	80.1%	79.4%	78.6%	79.2%
			生涯学習情報提供システムへのアクセス数	255,000件	148,656件	222,503件	271,448件	312,012件	347,654件
H30	A		生涯学習センターアウトリーチ講座実施数	65回	85回	93回	83回	90回	88回
			男女共同参画センター主催事業参加者数	12,000人	21,638人	23,706人	23,425人	21,708人	20,225人

R 元	A	男女共同参画センター 事業参加者満足度(4 段階評価で4以上)	81.0%	82.0%	84.9%	78.6%	87.0%	88.7%
		男女共同参画センター 新規事業参加率	51.0%	57.0%	54.5%	59.1%	60.0%	53.0%
全期間におけるコメント								
公演・講座の企画の充実と積極的な広報により、成果目標は概ね達成している。最終年度となる令和元年度においては、13項目中11項目で目標を達成している。未達成であった来館者数と施設利用率は、外部要因(新型コロナウイルス感染症の拡大)によるところが大きく、適切な管理運営が行われたと考える。								

## 6 総括評価

これまで蓄積したノウハウを生かし、施設・チケットのインターネット予約システムの運用や利用料金のキャッシュレス決済などによる利用しやすい施設づくりを行っているほか、需要が高い小会議室の新設や、会議室の机の利用しやすい形状への交換、大・中ホールのトイレ洋式化改修、小ホールへの喫煙ブースの設置など、利用者サービスの向上や利便性の向上が常に意識されている。無線LAN利用エリアの拡充、東紀州地域からのバスツアーの実施、県産品の販売など直営ショップの魅力的な商品展開、情報誌「Mニュース」のリニューアル(文化交流ゾーンのページを新設)やホームページ、SNSを活用した情報発信などにより、新規顧客の開拓を図っている。魅力ある公演・講座等の実施、県内市町と連携したアウトリーチ事業や研修事業、次世代育成事業等を通じ、県の文化芸術・生涯学習・男女共同参画推進の拠点施設としての機能を発揮している。危機管理マニュアルを整備し、防災訓練・避難誘導訓練を定期的に行い、職員の防災・危機管理関連資格取得を促進するなど、常に安全・安心な施設づくりを意識して管理運営を行っている。文化交流ゾーンの取組について、Mニュース等で積極的に周知するほか、子ども向けアートイベントや東紀州からのバスツアー等で他の県立文化施設と連携した取組を行うなど、積極的に行っている。県民のニーズを把握し、きめ細かなサービスの提供や魅力ある事業展開に努め、平成30年度には、来館者数が過去最高となった。成果目標についても、指定期間を通じて概ね達成しており、総合文化センターが利用者にとって使いやすい施設として管理運営されてきたものと評価する。

- |                                   |           |                            |
|-----------------------------------|-----------|----------------------------|
| 「2 管理業務の実施状況」の自己評価:               | 「A」       | 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。 |
|                                   | 「B」       | 業務計画を順調に実施している。            |
|                                   | 「C」       | 業務計画を十分には実施できていない。         |
|                                   | 「D」       | 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。     |
| 「3 施設の利用状況」、「5 成果目標およびその実績」の自己評価: | 「A」       | 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。   |
|                                   | 「B」       | 当初の目標を達成している。              |
|                                   | 「C」       | 当初の目標を十分には達成できていない。        |
|                                   | 「D」       | 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。     |
| 県の評価:                             | 「+」(プラス)  | 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。      |
|                                   | 「-」(マイナス) | 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。      |
|                                   | 「 」(空白)   | 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。      |